

1.総則・社会的責任

3:十分できている 2:概ねできている 1:一部できていない 0:できていない

No	評価項目（着眼点）	指針	主な確認資料	自己評価	コメント（根拠や取組内容など）	市記入	
1-1	こどもの最善の利益を優先した育成支援を行っている	指針 第1章2(1)	運営方針／会議録	3	職員会議の中で子ども理解に努めており職員間で共有している	3	職員会議を通じた子ども理解と職員間の共有、外国籍のこどもの積極的な受入れ、守秘義務の誓約書提出による個人情報管理、玄関掲示による苦情対応体制の周知が適切に行われていることを確認した。良好である。
1-2	国籍・信条・社会的身分による差別的取扱いをしていない	指針 第4章5	運営規程／受入記録	3	外国籍の子どもの受け入れについては積極的にやっている	3	
1-3	プライバシー保護・守秘義務を遵守している	指針 第7章	個人情報管理規程	3	職員は入職時に個人情報の守秘義務に関する誓約書を提出	3	
1-4	苦情等への迅速・適切な対応窓口・体制がある	指針 第7章	苦情対応規程／受付記録	3	玄関に体制を掲示。あれば記録し検討後保護者に伝える	3	
				12	／12点	12	

2.こどもの発達理解と育成支援

No	評価項目（着眼点）	指針	主な確認資料	自己評価	コメント（根拠や取組内容など）	市記入	
2-1	児童期の発達段階を踏まえた支援計画を策定している	指針 第2章	育成支援計画	3	年間計画をもとに月案を作成し、発達段階を踏まえて行事や支援を行う	3	年間計画をもとにした月案の作成と発達段階を踏まえた支援、こどもの企画を取り入れた主体的な遊びの提供、個人経過記録による状況把握、アレルギーの完全除去と職員による手渡しなど、きめ細やかな育成支援が確認できた。また、施設が矮小の中、学校等施設の活用などの工夫も継続して実施されることを期待したい。
2-2	こどもが安心して過ごせる生活の場として環境を提供している	指針 第3章1	室内環境写真	2	狭小の為、子ども達の遊ぶ場として工夫が必要であるが行事により学校等の施設を利用している	2	
2-3	主体的な遊びと生活が可能となる支援を行っている	指針 第3章1	活動記録	3	子どもから行事の企画をしたり、あそびを提供できるよう保育材料等を工夫している	3	
2-4	一人ひとりの状況把握と個別の配慮を行っている	指針 第3章1	個別記録	3	個人経過記録を記載し、各子ども達の発達段階を踏まえている	3	
2-5	障がいのあるこどもへの受入手順と適切な支援体制がある	指針 第3章2	個別支援計画	3	保護者と協力しながら、保育にあたる。また、関係機関とも連携している	3	
2-6	おやつを提供で衛生管理・アレルギー対応を行っている	指針 第3章	アレルギー対応票	3	アレルギーに関しては完全除去を行い、誤飲防止の為対象児童には必ず職員が手渡ししている	3	
				17	／18点	17	

3.運営（職員体制・労働環境・運営管理）

No	評価項目（着眼点）	指針	主な確認資料	自己評価	コメント（根拠や取組内容など）	市記入	
3-1	放課後児童支援員・補助員を基準どおり配置している	指針 第4章1	職員名簿／勤務シフト	3	シフト表で管理。支援員2名の配置に配慮している	3	支援員2名以上の配置、認定資格研修の受講勧奨、基準を上回る開所日数の確保、申込手続、経理規程に基づく各種帳簿の整備、健康診断・検便・ワクチン接種等の労働環境整備、法人理事会・評議員会への決算報告、利用料の適切な徴収と減免制度の把握、事業計画の保護者への事前通知について適切に行われていることを確認した。運営全般にわたり良好である。
3-2	認定資格研修を計画的に受講させている	指針 第4章1	研修受講計画／修了証	3	受講できる職員に関しては、率先して声を掛け受講を勧めている	3	
3-3	開所時間・開所日が基準どおり確保されている	指針 第4章3	月次報告書	3	年間の開所日は基準を上回っており、利用規定に記載されている開設時間を守っている	3	
3-4	利用開始等の手続が適切に行われている	指針 第4章4	申込書類	3	申請書類等を説明した上で渡している	3	
3-5	帳簿（職員・財産・収支・利用者名簿等）を整備している	指針 第4章5	各種帳簿	3	各種帳簿について経理規定に示されている通り、整備し管理している	3	
3-6	労働環境（健康診断年1回以上等）を整備している	指針 第4章6	健康診断記録／就業規則	3	健康診断（年1回）実施済み 検便（年6回）希望者にインフルワクチンの接種（年1回）	3	
3-7	適正な会計管理と情報公開を行っている	指針 第4章7	会計帳簿／決算書	3	決算書など作成し、収支を適正に管理。決算内容は法人の理事会・評議会で報告	3	
3-8	利用料の徴収を適切に行っている	指針 第4章7	利用料規程	3	利用規定に基づき、口座振替で徴収。各減免制度については利用規定に明記し、対象児童の把握をしている	3	
3-9	運営方針・事業計画等を策定している	指針 第4章5	運営方針	3	事業計画等は事前に保護者へ通知している	3	
				27	／27点	27	

4.学校・地域・保護者との連携

No	評価項目（着眼点）	指針	主な確認資料	自己評価	コメント（根拠や取組内容など）	市記入	
4-1	学校と日常的・定期的（おおむね2か月に1回）に情報交換している	指針 第5章1	連絡記録	3	学校の月歴をいただく際に教頭先生と話し合いを行い、臨時的な話し合い等も行っている	3	学校の月暦受領時の教頭との話し合いや臨時的な情報交換、運営委員としての地域組織との情報共有と地域の方による行事協力、アプリやお迎え時を活用した保護者との情報共有、年1回のアンケートの運営反映が確認できた。近隣保育所との引継ぎは行われており、他の保育所の場合でも学校や保護者からの情報を確実に把握している。
4-2	新1年生について保育所・幼稚園等と入学前に情報共有している	指針 第5章2	引継書類	2	近隣保育所との引継ぎは行っているが、1人などの単数の場合の引継ぎに関しては学校との話し合いや保護者からの情報を共有している	2	
4-3	自治会・民生委員・児童委員等の地域組織と連携している	指針 第5章3	連携機関一覧	3	運営委員の中に入っているため、情報の共有は可能。地域の先生で行事を行ってくれることもある	3	
4-4	関係機関（児相・保健所等）との連携体制を構築している	指針 第5章4	連携機関一覧	2	必要であれば連携する	2	
4-5	こどもの様子を連絡帳や面談等で日常的に保護者に伝え、家庭と連携している	指針 第3章	連絡帳／面談記録	3	子どもの連絡はアプリを用いて行ったり、お迎え時に話す等情報の共有は行っている	3	
4-6	クラブの行事等について、クラブと家庭双方が効率的に情報共有できている	指針 第3章	連絡帳／ICT活用	3	クラブの行事内容等はアプリで配信している	3	
4-7	児童・保護者等の意見を聴取し、必要に応じて結果を運営に反映している	指針 第7章	アンケート集計	3	アンケートを年1回行い、運営に反映している	3	
				19	／21点	19	

5.施設・設備、衛生管理

3:十分できている 2:概ねできている 1:一部できていない 0:できていない

No	評価項目（着眼点）	指針	主な確認資料	自己評価	コメント（根拠や取組内容など）	市記入	
5-1	専用区画（生活・遊び・静養スペース）を区画して確保している	指針 第6章1	実地確認	3	子どもの状況に応じて、環境の工夫をしている	3	感染症対策マニュアルについて、マニュアル・手順は明確化されているが、職員の年齢層により一定の考え方に違いあることから、職員間の共有にも注力されることを期待したい。
5-2	手洗い場・トイレ・台所等が衛生的に整備されている	指針 第6章1	実地確認	3	朝に全体の清掃。トイレについては点検し必要であれば随時。消毒液は常備している	3	
5-3	個別ロッカー・下駄箱等の備品が整備されている	指針 第6章1	実地確認	3	自由に入れられるように決めてはいないが整備されている	3	
5-4	日常の清掃・消毒・換気を実施している	指針 第6章2	実地確認	3	玩具の消毒等こまめに行う	3	
5-5	感染症対策マニュアルを整備し、職員に周知している	指針 第6章2	マニュアル	2	マニュアルや手順など明確化しているが、職員共有に再度力を入れる	2	
				14	／15点	14	

6.緊急時対応、安全計画

No	評価項目（着眼点）	指針	主な確認資料	自己評価	コメント（根拠や取組内容など）	市記入	
6-1	非常災害計画（緊急対応マニュアル）を策定している	指針 第6章3	非常災害計画	3	作成している	3	非常災害計画の策定、避難経路の揭示とアプリによる一斉連絡網、年1回の消防立会い訓練に加え毎月設定を変えた多様な訓練（水害・火災・地震・不審者等）の実施、アプリを活用した在籍確認と引渡しルールの設定、学童専用傷害保険及び賠償責任保険への加入が適切に行われていることを確認した。特に多様な設定による避難・防犯訓練は好事例であり、良好である。
6-2	関係先連絡網・避難経路を作成している	指針 第6章3	実地確認	3	避難経路はみんなが見やすい場所に掲示している。連絡網はアプリで一斉送信を行う	3	
6-3	避難訓練・防犯訓練を定期的に実施している	指針 第6章3	訓練記録	3	年1回の消防立ち合い訓練や、毎月、水害・火事・地震・不審者等設定を変えて訓練を行っている	3	
6-4	来所・帰宅時の安全（出席確認・引渡しルール）を確保している口	指針 第6章3	出欠管理票／引渡しルール	3	在籍確認は徹底し、アプリでも管理。引き渡しはルールを決めている	3	
6-5	賠償責任保険・傷害保険に加入している	指針 第6章3	保険証券	3	学童専用の傷害保険に入り、委託契約に記載されている額の賠償保険にも加入している	3	
				15	／15点	15	

7.職場倫理・事業内容の向上

No	評価項目（着眼点）	指針	主な確認資料	自己評価	コメント（根拠や取組内容など）	市記入	
7-1	職場倫理（倫理綱領）を明文化し全職員に周知している	指針 第7章1	定款／規約	2	倫理規定等は明確化されているが、職員共有に再度力を入れる	2	職場倫理について、倫理規定は明確化されているとのことであるため、定期的な確認の機会を設けるなどにより全職員への周知徹底を図りたい。
7-2	職員間の情報共有・事例検討の機会を定期的に設けている	指針 第7章2	会議録	3	月3回程度子ども達の情報の共有等を保育前に行っている	3	
7-3	児童虐待等の禁止事項とその対応を明文化している	指針 第7章1	虐待防止規定	3	規約の中で明示されており、研修があれば職員間情報共有を行う	3	
7-4	自己評価を年1回以上実施し、こども・保護者の意見を取り入れている	指針 第7章3	自己評価表	3	アンケートの結果や子ども達の声を参考に各職員が自己評価を行っている	3	
				11	／12点	11	

8.その他

No	評価項目（着眼点）	指針	主な確認資料	自己評価	コメント（根拠や取組内容など）	市記入
8-1	待機児童の有無と人数	-	実地確認・聞き取り	3	基本受け入れを行っている	
8-2	中・高学年の利用申請に対する受入体制（受入を拒否していないか）	-	実地確認・聞き取り	3	基本必要であれば受け入れを行っている	
8-3	当該年度に実施した修繕内容及び児童が利用するための備品等の購入内容	-	実地確認・聞き取り	3	風除室の改修、玩具や図書の購入など	
8-4	クラブ独自の育成方針や取組内容など、特徴的なもの	-	実地確認・聞き取り	3	エコ活動（エコキャップ）	

合計115／120点

115／120点